

科目名				授業の種類	授業担当者	
発達心理学				講義	守 秀子	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択
保育科	1	2	30	15	前期	必修
[授業の目的・ねらい]						
<p>保育実践に必要な心理学的基礎知識を習得する。特に子どもの発達にかかわる心理学的諸特性の把握、相互作用の重要性の理解、ライフサイクル的な観点からの発達の理解などに重点を置き、保育現場において、広汎かつ専門的視点で子どもと接する力をつける事を目的とする。</p>						
[授業全体の内容と概要]						
<p>人間の心身の発達に関する事実と発達の理論について、種々のトピックを示しながら説明する。最新の科学的知見も積極的にとり上げる。章ごとに復習のための小テストを実施するか、もしくは課題を配布し提出させる。</p>						
[受講上の注意事項]						
<p>課題は授業開始前に提出すること</p>						
[使用テキスト]				[評価基準]		
川島一夫編著「図で理解する心理学 発達」福村出版				定期試験60% 小テストおよび課題40%		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	発達心理学とは何か		発達心理学の代表的な理論、意義、研究方法など			
2	胎内からの発達		胎児期の発達の様相			
3	感覚・知覚の発達		視覚を中心とした種々の感覚の獲得と形成			
4	身体的機能と運動機能の発達		種々の運動能力と身体的側面の発達			
5	情緒・感情の発達		基礎的な学習理論の解説、感情や情緒の分化と結合			
6	思考の発達		幼児期・児童期の思考の特徴と発達			
7	言語発達		言語の習得とその発達の様相			
8	社会性の発達 I		母子関係、愛着形成、基本的信頼感			
9	社会性の発達 II		他者とのかかわり、社会的相互作用、社会化			
10	知能の発達		知能の発達・知能検査			
11	欲求と意欲の発達		動機づけ コンピテンス			
12	自我発達		生涯発達の視点からの自我発達 反抗期など			
13	性役割		性役割自認、確立 ジェンダーにかかわる諸問題			

14	道徳性の発達	道徳感情・判断・規範意識の発達 愛他的行動
15	発達をつまづき	障害、不適応など発達に問題をかかえる子ども